

健康ながはま21

健康に関する8つの分野と食育基本計画について定めた「健康ながはま21」。今回はその計画の中から「認知症対策」について、お知らせします。

認知症対策編

認知症は、何らかの「脳の病気」によって、ものを覚えること、会話を理解すること、出来事を判断すること等の「認知機能」の低下により生活がしづらくなる病気です。その結果、何らかの介護が必要になったり、時には家族の負担になることもあります。しかし、周囲の支援があれば、本人も家族も馴染みの関係の中で、心穏やかに生活することができます。誰もが認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる地域をめざしていきます。

目標：認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる

評価指標と目標値

○認知症サポーターの増加

目標 12,500人以上

○認知症予防を心がけている人の増加

目標 40歳以上90%以上

みんなで心がけましょう

- ・認知症に対する正しい知識をもちましょう
- ・身近に相談者をつくりましょう
- ・自分にあった生きがいや趣味をもちましょう



健康推進課 ☎65-7779

長浜市立湖北病院

最新鋭MRI装置（ドイツ・シーメンス社製Aera 1.5テスラ）稼働中

○圧迫感の少ないデザイン（閉所恐怖症の人でも安心） ○世界最先端の技術でブレのない撮影が可能に！

湖北病院 ☎82-3315（代表）



画像提供 シーメンスジャパン（株）



MR検査は、狭いトンネルの中に入ることがあります。新機種は、筒の大きさが70cm、奥行きがクラス最短の145cmと旧機種に比べ、より圧迫感の少ないデザインとなつています。このため、狭いところが苦手な人にも検査を受けていただくことができます。

また、痛みのため上向きで検査ができない人には横向きで検査を受けていただくことができます。旧機種で短所となつていた呼吸や内臓などの動きによる影響を世界最先端の技術により抑えることで、ブレのない写真を撮ることが可能です。

さらに、造影剤を使わない血管撮影やMR胆管膵管撮影(MRCP)といった検査など、すべての部位において診断精度が格段に向上するとともに、救急搬送された発症直後の脳梗塞の場合でも、短時間に何種類もの画像を撮影できるようになり、脳梗塞の初期診断・初期治療にも役立ちます。

アルコール相談 (酒害相談)

長浜保健所アルコール相談担当 ☎65-6662

- 【とき】** 原則毎月第4火曜日 13時30分～15時30分
1月22日(火)、2月26日(火)、3月26日(火)
- 【ところ】** 長浜保健所（平方町）
※予約制のため、電話で申込みください。
- 【内容】** 面接相談、医療機関紹介等
- 【対象】** アルコール（酒）について相談のある人やその家族

市立病院通信 -2-

お元気ですか



市立長浜病院 腎臓代謝内科 西村 正孝 先生

このコーナーでは、市立長浜病院の医師の紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ「健康豆知識」を紹介します。

慢性腎臓病について

健康診断や人間ドックの結果で、「腎機能が低下しています」と言われ、不安に思われた人がいらっしゃるのではないのでしょうか？

実は、約10年前にアメリカで「慢性腎臓病」という疾患が確立し、腎臓の働きが正常値の6割を下回るか、蛋白尿を認める状態のいずれか、または両方が3か月以上続いた時に慢性腎臓病と診断されるのです。

現在日本には1,330万人（20歳以上の人口の約13%）もの慢性腎臓病患者が存在すると言われていますが、重要なのは狭心症や心筋梗塞、脳卒中など血管の病気を発症しやすく、また腎機能が低下するスピードも速く、末期腎不全から透析を受けなければならぬという可能性が高いという

市立長浜病院 ☎68-2300（代表）

ことなのです。

世界的に見ても同様の傾向ですが、日本においても透析患者数は年々増加し、2011年末時点でとうとう30万人を突破しました。長浜市を含む湖北医療圏においても今後透析患者数の増加が懸念されますので、2012年4月から当院の透析ベッド数を20から40床へと増床しました。

しかし、これは透析治療が必要となった人への対応であり、慢性腎臓病患者に対しては原因となる腎臓の病気（糖尿病性腎症や腎炎、高血圧による腎硬化症など）を早急に診断し、早急に治療を開始することが重要です。

喫煙や肥満、運動不足、貧血なども腎臓を悪化させる原因になりますので、禁煙や適度な運動、食事など自分で出来ることもありませんが、病院を受診するよう言われた人は、かかりつけの医師に相談するか、湖北地域で唯一の腎臓専門病院である当院への早めの受診をお勧めします。

市立長浜病院

回復期リハビリテーション病棟の開設について (6月予定)

滋賀県地域医療再生計画に採択された回復期リハビリテーション病棟の整備を、昨年11月から、療養病棟3階を改修工事するかたちで進めています。

2月初旬までに備品等を設置完了し、3月からは医療療養病棟として運用を再開します。

さらに6月からは、湖北地域で初となる回復期リハビリテーション病棟(52床)の開設をめざし、施設基準の承認準備などを進めていきます。

この回復期リハビリテーション病棟開設により、湖北保健医療圏域において地域完結型の医療の提供を図ることができます。

回復期リハビリテーション病棟

主に脳血管疾患、脊髄損傷、骨折などにより身体機能の低下した患者に対して、日常生活動作能力の向上による寝たきりの防止と家庭・社会復帰をめざします。

患者・家族を中心に、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・社会福祉士・介護士等が協働し、集中的なリハビリテーションを行う病棟です。



市立長浜病院地域医療がん対策推進事務室 ☎68-2300（代表）